

令和2年5月3日

体育部3年生の皆さんへ

学校長 永井 博

新型コロナウイルスの感染拡大によって、県総体、全国高校総体（インターハイ）が中止になりました。体育部活動をしている皆さん、とりわけ高校最後の総体に向け、臨時休業中も自己トレーニングに励んできた3年生の皆さんの落胆ぶりは、想像を絶するほど大きく、かける言葉もなく心が痛みます。「悔しい」「悲しい」「苦しい」「むなしい」「心残り」・・・などいろいろな感情が錯綜し、茫然自失となっているのではないかと思います。

今はそうした感情を無理に押し殺すことなく、悔しみ、悲しみ・・・してください。その深さ、大きさは、これまでの皆さんの努力の証です。また、悲しみ、苦しみなどは、悲しむ、苦しむこと以外では癒すことはできません。自分と向き合いしっかり葛藤すればよいでしょう。

そして少し落ち着いたら、集大成を見せる場を失ったことだけに目を奪われるのではなく、3年間の部活動を通じて得られたこと探しをしてみてください。例えば、こんな発見があるかもしれません。「振り向けば 御恩を受けた 人ばかり」・・・。

私は、新田での部活動を通して培ってきた皆さんのレジリエンスを信じています。皆さん一人一人が、柳のようにしなやかに立ち直る力を持っていることを確信しています。

スポーツの新田に集い、泥まみれになり、汗水たらして、精魂を傾け練習してきた皆さん、伝統の体育部活動をしっかり引き継ぎ、飛躍させてくれた皆さん、皆さんが1・2年生のときにそうであったように、こうした姿を後輩たちがずっと見てきました。きっと引き継いでくれます。なお、選手権大会等を目指して活動を続ける皆さんは、仲間の思いを胸に刻み頑張ってください。

万感の思いを込め 「3年生の皆さんありがとうございました！コロナウイルスによる危機をいっしょに乗り越えていきましょう。」